

入学者受け入れについて

【入学者選抜の基本方針】

1. 学校推薦型選抜

出身高等学校長が推薦する者で、人物及び学力ともに優れ、本学の教育内容を理解し、本学で学ぶ意欲を有する者を対象とした選抜試験を実施する。

出願書類の内容から、基礎学力や語学力、これまでの活動実績、本学で学ぶ意欲等について評価するとともに、小論文と面接及びグループワークを行う。

小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。面接及びグループワークでは、主体性、多様性、協働性ととともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

2. 総合型選抜

本学の教育目的に賛同し、入学後の明確な目的意識と将来の展望を持ち、学ぶ意志の強い学生で、かつ、卒業後、専門職業人としての活躍、貢献が期待できる者を対象とした選抜試験を実施する。

1次試験では、出願書類の内容から、基礎学力や語学力、これまでの活動実績、本学で学ぶ意欲等について評価する。

2次試験では、小論文と面接及びグループワークを行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。面接及びグループワークでは、主体性、多様性、協働性ととともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

3. 一般選抜

幅広く多様な学生を求める観点から、高等学校での学習の達成度を見るとともに、本学での学修に必要な基礎学力、専門知識を得るための論理的思考力や語学力等を重視した選抜試験をA日程、B日程の2回に分けて実施する。

〔A日程〕

学力試験として、大学入学共通テストの受験を課し、高等学校までの学習の達成度を見るとともに、大学での学修に必要な基礎学力を持っているかを判断する。個別学力検査では、小論文と集団面接を行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。集団面接では、出願書類の内容も踏まえながら、主体性、多様性、協働性ととともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

〔B日程〕

学力試験として、大学入学共通テストの受験を課し、高等学校までの学習の達成度を見るとともに、大学での学修に必要な基礎学力を持っているかを判断する。個別学力検査では、小論文と書類審査を行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。出願書類では、高等学校までの学習の達成度を見るとともに、大学での学修に必要な基礎学力を持っているかを判断する。